

国からファイザー社製のワクチンが2箱届く。接種は4月19日の週から

緊急事態宣言が解除され、繁華街での人出は増えている。さらに4月は歓送迎会や人事異動など人的交流が多く、コロナの感染再拡大(リバウンド)が警戒されている。こうした状況のなかで、市民の関心が高いのが新型コロナウイルスワクチン接種。市は高齢者への集団接種については独自の方法(いわゆる調布モデル)で取り組んでいる。調布駅前広場に仮設プレハブを設置して土・日曜日を含む毎日(午前3時間、午後3時間)接種予定。プレハブ内での集団接種の流れも国が自治体に示したイメージを見直し、医師が接種の各ブース内を巡回して予診した後、接種を実施する。接種を受ける人はブース内で座って待つ、接種後の待機(副反応確認)も15分~30分程度座って待つだけ。

接種の方法としては、この集団接種の他に医療機関での「個別摂取」、施設内での「施設接種」がある。

さて、ワクチン接種はいつ頃から始まるのか?対象となる高齢者は現在約5万4000人いる。市の新型コロナウイルスワクチン接種担当の松井佳孝課長に聞いた。「4月12日の週に国からファイザー社製のワクチンが2箱届きます。これを4月19日の週から75歳以上の高齢者に接種の予定。1箱でひと瓶(バイアル)5人分として975人分です。ファイザー社製のワクチンは2回目(21日後に接種)の接種が必要で、この量は975人に接種する1回と2回分です。975人×2箱で1950人分ではありません。残りの分は国が6月末までに届けると言っていますから、到着を待つだけです」と話す。

ワクチン接種の対象者には市から、接種券のほかに予診票や予約方法を記載したチラシなどを同封して発送する。予診票には「血液をサラサラにする薬を飲んでいませんか?」や「アレルギー反応を起こしたことがありますか?」などの項目がある。集団接種の場合に注意したいのが予約の方法。「市のワクチンコールセンター(☎042-444-7707)に電話かインターネットで予約。この時にコールセンターから『何月何日の予約受けました』との答えがあれば予約完了です。この予約確認後に接種券、予診票、本人確認書類を持ってブースの受付に来て下さい」(前述の松井課長)。高齢者以外の接種はいつ頃から始まるのかはまだ決まっていない。まだ相当時間がかかりそうだ。(大泉洋一)



【調布駅前ワクチン接種会場】

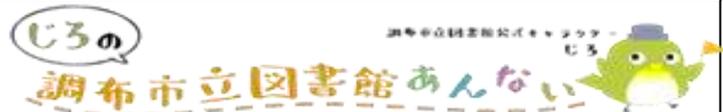
【市内のトピックス】

●調布市には、多くの文化人が住んでいらっしゃいます。調布国際音楽祭のエグゼクティブプロデューサーの鈴木優人さんもその一人。3月3日、文化庁による芸術選奨の発表があり、鈴木優人さんが音楽部門の文部科学大臣新人賞を受賞されました。おめでとうございます!益々のご活躍をお祈りしております!

●全国の子どもたちに感動の舞台をお届けして45年。劇団芸優座が、コロナ禍、市内の親子を本物の舞台劇にご招待します!親子鑑劇会「一休さん」とワークショップ開催日時:4月18日(日)14時~@くすのきホール。この機会に是非親子でお楽しみください。(問合せ先)芸優座 042-489-4555 文化生涯学習課 042-481-7139

【FC東京応援記】

FC東京は3月のリーグ戦を終え、勝点11。川崎、名古屋が好調なだけに、もう少し稼いでおきたかった。しかし、各選手のコンディションは上がってきており、強豪との対戦が控える4月が楽しみである。緊急事態宣言が解除され、味スタは感染対策を徹底し、観客数を1万人に制限して試合をしている。声を出しての応援はできないが、その分ピッチからは選手の声が響いて面白い。ここ数試合GKは児玉が先発したが、彼の大声は若手もベテランも自在に動かす。試合に餓えた男の躍動に頼もしさを感じた。さあ、リーグ初制覇へここからが勝負だ!
(日比生)



新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、図書館の閉館・利用制限が続いていますが、開館が再開してからの本の貸出利用は前年比では増加しています。デジタル化が進められる中ではありますが、紙の本を読むことに意義について議論が起こっています。デジタル教科書導入などによる教育の変化、Z世代が社会の中核になっていく社会を見通すことは難しいですが、図書館に集積されている本をどうぞご利用ください。

2021年4月 番組表



＜調布市民放送局の番組を見ることができます＞

◆ 姉妹都市木島平村のケーブルテレビ「ふう太ネット」で放送中！

調布 C A T C H J:COM 111chにて1日2回放送

月	火	水	木	金	土	日
8:55 17:55						

テレビ番組

1日	<p>① 震災発生から10年東日本大震災慰霊祭 2021～あの日を忘れない～ コロナ禍は続き、緊急事態宣言も再延長された3月11日、ワクチン接種会場の建設が進む調布駅前広場で東日本大震災慰霊祭2021が行なわれました。多くの市民が共に思いを寄せた、10回目の慰霊祭でした。</p> <p>② 疫病退散！水木しげるの妖怪・神様イラスト展 たづくり1階むらさきホールの横に、調布市名誉市民水木先生の作品が飾ってある「ゲゲゲギャラリー」があります。日本各地に古くから伝わる疫病や厄除けに関する妖怪や神様を紹介しています。</p> <p>③「サークル体験 in みんなの広場・展示会」 緊急事態宣言の発令に伴い、体験会は中止になりましたが、体験予定だった作品の見本や講師・会員の作品が展示されました。気軽にサークル体験に参加して、あなたの趣味を増やしましょう！</p>	
15日		
16日	<p>① リトルギャラリー特別編 ここ数年のリトルギャラリーの番組から「もう一度見たい作品展」を4作選んでみました。どうぞご覧ください。これからも機会がありましたら『もう一度見たいリトルギャラリーリー』(思い出の展示)をお送りします。なおこれからもリトルギャラリーの展示はその都度お知らせします。</p>	
30日		

ラジオ

「調布わくわくステーション」(毎週月曜日、21時45分～22時00分)

調布 FM:83.8MHz HPからは、インタビューの様子を映像でご覧いただけます。どうぞお楽しみに！

月	放送日	内容ご紹介
4月	5日(再放送)	<p>「宮本苑生監修 詩の世界」朝倉勇(いさむ)詩集「みてみたい みたい」 全文ひらがな書きの詩集です。朗読:柴田紀恵子</p>
	12日(再放送)	
	19日(再放送)	<p>「宮本苑生監修 詩の世界」東日本大震災10年の節目に「死者に捧げる詩」と題して、宮本苑生の作品集『ひかり』全編と他1篇をお届けします。 朗読:峯田里香子</p>
	26日(再放送)	

HP

新型コロナウイルスの影響で家で過ごされている方、この機会に地域の情報を見てくださいませんか！インターネットで、いつでもすべての番組を見ること・聴くことができます。

🔍調布市民放送局で検索

<http://chofu-catch.or.jp/> (公式HP) (すべての番組2015年～現在まで)

<http://chofu-catch.sakura.ne.jp/> (アーカイブサイト)(2004年4月～2015年3月)

<https://www.facebook.com/chofubroadcast> (フェイスブック支局)(2015年～)



菊野台の商業施設で 特殊詐欺被害防止イベント開催

3月20日(土)に菊野台のキテラタウン調布で「高齢者の特殊詐欺被害防止と自転車等の交通安全」のイベントを開催した。生活安全課は「ATMからはお金は戻ってきません。キャッシュカードは訪ねて来た人に渡さないこと」など、高齢者に防止策を訴えた。調布警察署(電話042-488-0110)

地震 あなたがとるべき行動 10のポイント

地震発生時、直後、避難前などでどんな行動をとればいいのか？調布消防署(電話042-486-0119)が10のポイントを作成した。地震時では身の安全を最優先、火の始末は揺れがおさまってから。地震直後では落ち着いて火の元確認、初期消火。避難前には電気・ガスの安全確認などを呼び掛け。



＜ご意見・ご感想をお待ちしています＞ メール catch@chofu-catch.sakura.ne.jp ☎ 070-5576-1429

郵便 〒182-0022 調布市国領町 2-5-15、調布市民プラザあくろす 2階 市民活動支援センター1気付

【編集・発行】NPO 法人調布市民放送局 (事務所) 〒182-0035 調布市上石原 1-48-14